

名 称 (英文字等の表記)	鹿児島日独協会 Japanisch-Deutsche Gesellschaft Kagoshima	
所 在 地 等	住 所	〒 890-0065 鹿児島市郡元1-21-30 鹿児島大学法文学部 法経社会学科 中島(大)研究室
	T E L	099-285-8895(中島研究室)
	F A X	099-285-8882(事務室)
	E -mail	nakajima@leh.kagoshima-u.ac.jp
	H P	
	facebook	https://www.facebook.com/鹿児島日独協会-1358109998634640/
設 立 年 月 日	1971年 5月 24日	
設 立 目 的	鹿児島においてドイツ語圏の社会や文化に関心を持つ人々が、定期的な例会(講演会等)や勉強会、パネル展等の催しを通じて、日本とドイツ語圏の関係や交流、社会や文化について理解を深めるとともに、互いに情報を交換し、親睦をはかることを目的とする。	
代 表 者	会 長: 出雲 周二	
事務局担当者	中島 大輔	
会 員 数	97人(法人1、個人96名)	
会 費 等	入 会 金	なし
	会 費	一般: 3,000円(同一世帯の会員は2人目は1,000円、3人目以降は無料) 学生: 1,000円 外国人留学生: 無料 維持会員: 1口10,000円(1口以上)
役 員 数	15人	
職 員 数	なし	
定 期 刊 行 物	なし	
国際交流・協力 に関係する過去 5年間の具体的 な 活 動 内 容	【定例】 例会(講演会(年2回)、クリスマス例会(年1回)、サロンコンサート(年1回))。日独の文化交流等に関する学習会「さつまドイツサロン」(奇数月の第三土曜日)。外国人の日本語弁論大会、クラシックコンサート・リサイタル、鹿児島オクトーバーフェストの後援等。 【不定期】 鹿児島日独協会創立50周年記念コンサート&講演会: 室内楽コンサート(ドイツ三大B作曲家)、講演会 野口芳子「幕末にヤーコプ・グリムを訪問した日本人—鹿児島とグリム兄弟をつなぐもの—」(2021年4月) 【特別講演会】 ・大阪・神戸ドイツ連邦共和国ケラー総領事および互理信雄「ベルリンの壁崩壊30周年」(2019年10月) ・西谷誠「リトアニアの杉原千畝記念館を修復して—塗魂インターナショナルの海外ボランティア活動—」(2018年6月) ・田中京子「ルターの宗教改革は音楽改革! ~音楽家の視点から~」(2017年12月) ・大阪・神戸ドイツ連邦共和国ケラー総領事「2017年連邦議会選挙を終えて—最新のドイツ政治情勢について」(2017年10月) 【パネル展(鹿児島大学との共催)】 ・「ベルリンの壁崩壊30周年パネル展」(2019年10月) ・「子どもの教育と人権の父コルニャック」展(2019年7月) ・「暗やみに光を灯した人 杉原千畝」(2018年5月) ・「#HereIStand 我ここに立つ—マルティン・ルター、宗教改革とそれがもたらしたもの」(2017年12月) 【各地の日独協会、独日協会との交流】 ・オルデンブルク北西ドイツ独日協会との交流会(2017年10月) ・北九州日独協会との交流(2019年より)	
関 係 の 深 い 国 ・ 地 域	ドイツ連邦共和国, オーストリア連邦共和国、スイス連邦	
メ ッ セ ー ジ	上記以外の活動は今のところ予定しておりません。	